

原則として保険適用する胸腔鏡下・腹腔鏡下手術について

- 開胸・開腹手術が既に保険適用されている。
- 外保連試案第8版に胸腔鏡下・腹腔鏡下手術が掲載されている。

上記2点をいずれも満たすもののうち、外保連試案第8版における技術度区分がC群又はD群で、かつ先進医療として実施されていない手術(下図の○)を原則保険適用とする。

※ 技術度区分は、外保連試案第8版による。

	技術度区分 C群	技術度区分 D群	技術度区 分E群
<u>I. 先進医療として実施されている手術</u> (関連する手術も含む)	(個別に検討)	(個別に検討)	(個別に検討)
<u>II. 医療技術評価分科会に提案されている手術</u>	○	○	(個別に検討)
<u>III. 上記、I 及び II のいずれにも該当しない手術</u>	○	○	(個別に検討)

※技術度区分E群の手術や、先進医療で実施されている手術(関連すると考えられる手術も含む)は、従来通り、医療技術評価分科会や先進医療専門家会議で保険適用についての検討を行う。①